

KDDI テクノロジー、スマートグラス 「au ビジュアルガイド リアルタイム」の技術開発に協力

～観光ガイドや通訳が遠隔からリアルタイムで可能。
観光者の映像共有で自然なコミュニケーションを実現～

株式会社 KDDI テクノロジー（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大井 龍太郎）は、「au ビジュアルガイド」にビデオ通話機能を追加した「au ビジュアルガイド リアルタイム」（以下 本サービス）の技術開発に協力したことをお知らせいたします。
本サービスは、KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 誠、以下 KDDI）が 2022 年 11 月 9 日から提供を開始します。



「au ビジュアルガイド」は、KDDI が提供する、博物館や美術館の作品解説などで用いられるオーディオガイドの代わりにスマートグラスで、展示物を音声に加え映像でも解説することが可能なサービスです。景色に重ねて映像をみることが出来るグラス型のため、観光地でも活用されています。

従来は制作済みのコンテンツのみ配信ができましたが、このたびビデオ通話機能を追加したことで、リアルタイムのコミュニケーションができるようになりました。通話元のオペレーターは利用者が見ている映像が把握できるため、遠隔からも現地でのガイドと同様の対応が可能です。

本サービスを活用すると、観光地などでのガイドを遠隔から実施することができるため、ツアーガイドが現地に帯同せずとも観光地の現地ツアーを催行することができます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により通訳ができる外国人が帰国し、人材不足で困っている観光地においても、本サービスを活用した遠隔からの通訳対応が期待されています。

KDDI テクノロジーは、本サービスのコンテンツダウンロード機能、動画再生機能、ビデオ通話機能の3つの機能において技術開発を担当しました。

なお、本サービスは 2022 年 11 月 10 日から 2022 年 11 月 23 日まで、全但バス株式会社(本社: 兵庫県養父市、代表取締役: 村上 宣人、以下 全但バス)と KDDI が実施する、城崎温泉エリアの観光促進や新たな体験価値の創出を目的とした遠隔ガイドの実証実験(以下 本実証実験)に活用されます。

■開発した機能について

スマートグラスに特化した下記の機能を開発しました。

1.コンテンツダウンロード機能

イベントごとにまとめられた制作済みのコンテンツを CMS(コンテンツ・マネジメント・システム)サーバーからダウンロードし、端末内に保存する機能です。

本機能により、サーバーにコンテンツをアップロードするところで多数の端末で簡単にダウンロードすることができます。端末側では、イベント毎にコンテンツのダウンロードおよび確認機能も実装しています。

2.ボリュメトリックビデオなどの複数コンテンツ再生機能

以下のコンテンツをスマートグラス上で再生する機能です。

- ・2D ビデオ： 仮想スクリーンに 2D 動画コンテンツを再生
- ・ボリュメトリックビデオ：人物・位置・動きなどの空間全体を 3 次元データ化したビデオコンテンツを再生
- ・3D モデル： 3D モデルの映像コンテンツを表示し、あらかじめコンテンツに設定されたアニメーションも併せて再生
- ・360 度背景画像： 全周囲の画像コンテンツを表示。2D ビデオやボリュメトリックビデオのコンテンツと併せて同時に表示することも可能

3.ビデオ通話機能

ガイドが使用する Web アプリケーションと、案内を受けるお客さまが使用する「au ビジュアルガイド」アプリケーション間でのビデオ通話を行う機能です。

また、Web ブラウザから起動するビデオ通話アプリも新規開発し、「au ビジュアルガイド」アプリケーション同士でもビデオ通話が可能です。

■「au ビジュアルガイド リアルタイム」について

1. 特長

- ・遠隔地にいるオペレーターは、現地にいるお客さまがスマートグラスで見ている映像を把握しながら、ビデオ通話を行うことができるため、お客さまの状況にあわせたより自然なコミュニケーションを実現できます。
- ・オペレーター1名に対して3名のお客さままで同時に体験可能です。
- ・観光案内や日常の通訳が必要なシーンなどで活用いただけます。
- ・従来の「au ビジュアルガイド」と同じく、スマートグラス内でのビデオ再生機能も有するため、任意の場所で動画を再生することも可能です。

「au ビジュアルガイド」ホームページ(<https://au5g.jp/smartglasses/visualguide/>)

2. 提供開始日

2022年11月9日

(参考)

■城崎温泉における全但バスとの遠隔ガイド実証実験について

1. 概要

「au ビジュアルガイドリアルタイム」を活用し、城崎温泉散策をするお客さまに、城崎温泉エリア 10カ所の映像による説明と遠隔のガイドによる観光案内を体験いただけます。全但バスのバスガイドが城崎温泉エリアの散策にオンラインで同行し、リアルタイムな応答とお勧めの情報などを提供します。

本実証実験により、お客さまの観光体験をアップデートすることによる満足度向上に加え、ガイド側の負荷軽減に寄与するのかが検証します。



<実証実験の全体イメージ>

2. 実施期間

2022年11月10日～2022年11月23日

3. 体験可能なコンテンツ

城崎ツーリストインフォメーション SOZORO（そぞろ）および温泉街 10 スポットの動画コンテンツによる紹介と、現役バスガイドによる観光案内を体験いただけます。

<コンテンツ一覧>

体験場所	紹介内容
城崎観光インフォメーション SOZORO	施設案内 ～ようこそ城崎温泉へ～
駅通り・北／南柳通り	城崎温泉の景観
七つの外湯	外湯案内
湯の里通り	そぞろ歩き、浴衣
四所神社	温泉祖神・守護神、城崎の祭り
薬師源泉	元湯、温泉たまご
ロープウェイ	施設案内
温泉寺、極楽寺	お寺の紹介、枯山水の庭
木屋町小路	春の桜並木、施設案内
城崎文芸館	城崎温泉と文学、志賀直哉

4. 参加方法

城崎観光インフォメーション SOZORO にてスマートグラスおよびスマートフォンをお客さまに貸し出します。利用料金は1人500円/時間となります。

■株式会社 KDDI テクノロジーについて

KDDI グループで培った高い技術力と豊富なノウハウをベースに、先端テクノロジーの活用をワンストップで提供し、新しい価値を創造し続けている。XR やスマートドローンのシステム開発、モバイルアプリケーション開発、KDDI 製品・サービスの品質評価など様々な技術サービスを展開。近年では AI ソリューション開発にも力を入れており、KDDI グループ外の企業にも多くサービスを提供。企業や消費者、そして社会の問題解決のために、人と技術をつなぐことをミッションに掲げている。

会社名：株式会社 KDDI テクノロジー

代表者：代表取締役社長 大井龍太郎

設立：1988年8月3日

所在地：東京都江東区豊洲 5-5-13 豊洲アーバンポイント（受付 2F）

URL：<https://kddi-tech.com/>